

平成30年度 北海道網走桂陽高等学校 学校経営シラバス

学 校 教 育 目 標		校 訓		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高い志を立て、自己を錬磨し、社会に貢献する人間の育成する</li> <li>・ 将来に向けた高い志を立て、知性を啓発し、自己を錬磨して人格の調和的形成に努め、社会の一員としての自覚と責任を持って、社会の発展に貢献する人間を育成する</li> </ul>		<p>志 錬 磨</p>		
学 校 経 営 方 針				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒一人ひとりの『才能と可能性』を見つけて伸ばし、『やる気と自信』を育み、社会人としての基礎を培う</li> <li>・ 生徒との人間的ふれあいや信頼関係を大切にする教育活動により、「自立と貢献」の心を育み、自己実現の支援と地域創生の人材育成を担う学校づくりを目指す</li> </ul>				
対象	中 期 目 標	今年度の目標	目標達成の評価の観点	
教 育 活 動	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリア教育全体計画の具現化の推進</li> <li>・ 多様な進路実現に応える校内外活動の積極展開</li> <li>・ 自尊意識の高める各種検定、資格取得の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーション能力育成する実習、面談指導ができたか</li> <li>・ 組織的な講習・個別指導ができたか</li> <li>・ 受験者数、取得率の増加</li> </ul>	
	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個に応じたきめ細かな指導の充実</li> <li>・ 「確かな学力の向上」と「豊かな人間性と社会性の育成」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少人数、TT、習熟度の授業・指導を推進できたか</li> <li>・ AL10 授業を実施できたか</li> <li>・ 公開授業年2回以上実施</li> <li>・ 課題研究型授業ができたか</li> <li>・ 高大等連携を実施したか</li> </ul>	
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育相談的支援・指導による生徒理解の深化</li> <li>・ 個性伸長と自己実現を進め、望ましい生活態度や人間関係の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業規律と基本的生活習慣の質的向上を図る</li> <li>・ 特別活動等の充実による主体性積極性・帰属意識の醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会による活動の提案・実施ができたか</li> <li>・ 携帯機器他に関するルール作りができたか</li> <li>・ クラス・部局等单位で JRC、ボランティア活動を実施できたか</li> </ul>
	健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「安全・安心」の学校作りの推進</li> <li>・ 生徒の健康・安全意識と自己管理能力の養成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「桂陽・安全安心の日」の定着と意識啓発の推進</li> <li>・ 道徳教育事業の継続</li> <li>・ SC、外部機関と連携した教育相談の充実</li> <li>・ 環境美化意識の高揚と清掃奉仕活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通安全・防災・安全啓発が効果的に計画実施されたか</li> <li>・ 「命の授業」等の継続実施</li> <li>・ SC が有効活用され、情報共有ができたか</li> <li>・ 美化・奉仕活動が適切に計画・実施されたか</li> </ul>
	信頼される学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校・家庭・地域の連携協力の充実</li> <li>・ 地域創生に貢献する教育活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PTA の機能性向上と関係機関との連携強化</li> <li>・ 地域貢献活動の積極的参加と推進</li> <li>・ 積極的な情報発信と学校評価を活かした教育活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年・学級懇談会が年2回以上実施されたか</li> <li>・ 保護者、地域が関わる活動を計画したか</li> <li>・ 報道掲載回数70回以上</li> <li>・ 公開授業、学校説明会等の参加数の増加</li> </ul>
校 運 営	組織運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校課題の明確化・共有化を図る</li> <li>・ 課題解決に向けた組織的協働体制を確立する</li> <li>・ 危機管理を徹底する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PDCA サイクルの効果的な活用・推進</li> <li>・ 報告・連絡・相談の効率的循環と体制の確立</li> <li>・ 事件事故の未然防止と防災を踏まえた施設管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動毎に評価・反省がまとまり、課題が明確であるか</li> <li>・ 分掌学年間の定期的な情報共有がされているか</li> <li>・ 課題の軽重によらず、全体共有と対策確認がされたか</li> </ul>
	資質向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協同理解の協働体制と経営参画意識の高揚</li> <li>・ 教育活動の充実を図る研修活動の推進</li> <li>・ 職員の専門性の深化、学校力向上を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育活動における説明及び実行責任の遂行</li> <li>・ 教職員の相互牽制と協働体制による効率化・透明性の確立</li> <li>・ 学び、問続ける積極的継続的な研修の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育内容を検証し質的向上を図る働き掛けをしたか</li> <li>・ 服務規律保持や時間外勤務縮減を促す取組みをしたか</li> <li>・ 校内外研修を行い、成果や情報共有がなされたか</li> <li>・ 授業改善に取り組んだか</li> </ul>